

生命科学・医学系研究実施のお知らせ

東京慈恵会医科大学倫理委員会の審査を受け、以下の研究を実施しております。

本研究に関する内容の詳細等、お知りになりたい方は下記【問い合わせ先】までご連絡ください。なお、試料・情報が本研究に用いられることについて、研究の対象となる方(もしくは代理人の方)にご了承いただけない場合は研究対象から除外いたしますので、下記【問い合わせ先】までお申し出ください。

【研究課題名】	SS-MIXを用いたグリコアルブミンとヘモグロビン A1c の関連性の検討		
1. 研究の目的と方法	本学は附属病院を有し、豊富な臨床データが蓄積されており、これを実際の臨床研究に役立てるために、電子カルテから SS-MIX というシステムを用いて各種臨床データを抽出することが可能です。糖尿病における厳格な血糖コントロールはその合併症を予防する上でとても重要ですが、現在、血糖コントロールの指標として用いられているグリコアルブミンとヘモグロビン A1c の使い分け法には明確な基準がありません。今回は、SS-MIX システムを用いて、糖尿病患者さんの各種臨床データを抽出し、これら 2 指標の関連性と使い分け法を明らかにし糖尿病治療効果が改善することを目的にしています。		
2. 研究期間	倫理委員会承認日～2027 年 12 月 31 日まで、研究の実施を予定しています。		
3. 対象となる方等	糖尿病の患者さんで 2018 年 1 月 1 日～2020 年 12 月 31 日の間に附属病院でグリコアルブミンとヘモグロビン A1c を測定した 20 歳以上の方が対象です。なお、本研究は腎臓・高血圧内科と糖尿病・代謝・内分泌内科以外の科を受診した方も対象になります。		
4. 研究に利用する試料・情報について	(1) 試料の種類	試料は使用しません。	
	(2) 試料の取得の方法	試料は使用しないため、該当しません。	
	(3) 情報の種類	氏名、カルテ ID、性別、生年月日、年齢、疾患名、身長、体重、BMI、収縮期血圧、拡張期血圧、喫煙、検査データ、処方データ、注射データ等	
	(4) 情報の取得の方法	診療録から診療時のデータを収集します。	
5. 研究の実施体制	あなたの試料・情報は、以下の研究者が研究のために利用します。 試料・情報は、(2)の管理責任者が責任をもって、保管・管理します。		
	(1) 研究責任者 または研究 代表者	研究機関名	東京慈恵会医科大学 腎臓・高血圧内科講座
		氏名	丸山之雄
	(2) 試料・情報の管理責任者	(1)の研究責任者と同じ	
(3) 共同で研究を実施する機関とその責任者	この研究では共同で研究を実施する機関はありません。		

6. 試料・情報を他機関とやり取りすることについて	この研究では、外部の機関と試料・情報をやり取りすることはありません。
【問い合わせ先】	機関名：東京慈恵会医科大学 腎臓・高血圧内科講座 研究責任者・窓口担当者：講師 丸山 之雄（まるやま ゆきお） 電話番号：03-3433-1111（内線 3221） 対応時間：平日 9:00 ~ 17:00

利用する情報等からは、お名前、住所、電話番号、カルテ番号など、個人を特定できる情報は削除いたします。
研究成果を学会や論文で発表する際も個人が特定できる情報は利用いたしません。